

17年度 リスクアセスメント評価表

NO.	エリア 区分	場所	プロセス	改善前	頻度	可能性	程度	リスク ポイント	レベル
1	原料課	入荷バース	床が濡れると滑りやすい材質になっている。転倒の危険性あり。		2	2	6	10	Ⅲ
2	原料課	整形室	作業スペースが狭い為、接触・転倒の恐れあり。		2	2	3	7	Ⅱ
3	製造課	トルネード横 消火器	消火器周辺にサンテナ等が置かれ、非常時に消火器を使用出来ない恐れあり。		2	1	3	6	Ⅱ
4	製造課	トルネード横	現在使用されていないまな板ラックがそのまま置かれており、上の棚に置いてある物を取るときに体勢が前のめりになってしまい、転倒事故の恐れあり。		4	1	1	6	Ⅱ
5	製造室 計量包装室	防火シャッター下	防火シャッター下に物が置かれ、非常時に防火シャッターが降りず、重大な事故を招く恐れあり。		2	1	3	6	Ⅱ
6	前室1	洗浄室前汚れ サンテナ置き場	十分に重ねられていないサンテナが多く、通路を狭めてしまい、接触事故の恐れあり。		2	1	1	4	Ⅰ
7	製造室	豚手切り作業 台周辺(整形室側)	手切りサンテナや挽材端材入れ等で通路がかなり狭くなっており、特にトルネードの原料出しをする際に接触事故の恐れあり。		4	1	1	6	Ⅱ
8	2次原料 冷蔵庫	整形室側	床が製品室側と比べて滑りやすくなっており、通過や原料出しなどで転倒事故の恐れあり。		2	2	1	5	Ⅱ
9	製造室	丸刃スライサー 1・2号機間の 排水溝	排水溝よりグレーチングがはみ出ている箇所があり作業台を移動する際などでつまづき、転倒事故に繋がる恐れあり。		4	2	3	9	Ⅲ
10	製品課	製造室 計量包装 室間	製造室と計量包装室の間に移動されたホワイトボードの足がT字であり、視界に入りにくく踏く可能性がある。また、運搬がしづらく、転倒させる危険性あり。		2	2	3	7	Ⅱ
11	習志野 事業所	階段各所	階段通行時、折り返し地点で人とぶつかりそうになる。接触の危険性あり。		4	2	3	9	Ⅲ
12	本社棟	入口	床が滑りやすく転倒の危険性あり。(特に雨天時)		2	2	3	7	Ⅱ
13	習志野 事業所	工場内全般	サンテナ・カートなどの正しい運搬方法が徹底されておらず、転倒の可能性あり。		4	1	3	8	Ⅱ
14	習志野 事業所	工場内全般	導線上に肉片や脂が落ちており、踏んで転倒する危険性あり。		4	2	3	9	Ⅲ
15	製品課	ターンテーブル 付近	すぐに使用しない1段のドーリーが置いてあることがある。踏いて転倒する恐れあり。		4	2	3	9	Ⅲ
16	習志野 事業所	前室1～洗浄済 みコンテナ置き 場	洗浄前後のサンテナやドーリーが散乱していることがある。接触や転倒の可能性あり。特に前室と洗浄済みコンテナ置き場の間は傾斜がかかっていて危険。		4	2	2	8	Ⅱ
17	習志野 事業所	ゴミ置き場	産業廃棄物のカゴ車が山積みになっていることが多い。崩れてきたものに巻き込まれて怪我をする可能性あり。		2	2	2	6	Ⅱ
18	製造課	サニタリー ルーム	サニタリールームの出口の床が滑りやすく、清掃中、マットを取り除いた状態では転倒の危険性がある。		4	4	2	10	Ⅲ